



平成23年3月18日
 国土交通省
 九州地方整備局
 東北地方整備局

仙台塩釜港に支援船「^{かいしょうまる}海翔丸」が入港、支援作業始まる

九州地方整備局所属の大型浚渫兼油回収船「海翔丸」は、東北地方太平洋沖地震の救援活動を行うため仙台塩釜港に到着、3月17日(木)16時5分に仙台港区・高松ふ頭岸壁に接岸しました。

昨日のうちに、支援物資、資機材等の荷下ろしを行い、本日、宮城県の依頼により指定された自治体に東北地方整備局の手配したトラックにより配送します。

1. 支援物資・資機材の概要

【食料品】

- ・ 飲料水 約 1,800本 (2リットル)
- ・ お米 約 1,000食
- ・ レトルト食品 約 700食
- ・ 缶詰 約 8,000缶
- ・ スティックミルク 約 190本
- ・ 栄養補助食品等 約 1,400袋 等

【生活用品】

- ・ 毛布、防寒着他 約20点

【その他支援内容】

- ・ 希望する自治体等の公的機関に、船舶のタンクに搭載した飲料水・A重油の抜き取り提供が可能(引き取りにあたっては、提供能力の都合もありますので、必ず事前にお問い合わせをお願いいたします。)

※A重油：病院等で使用可能

海翔丸

【所属】九州地方整備局 関門航路事務所

【諸元】総トン数4,651ト、全長103m、最大速力13.3ノット



3月17日16時頃の支援物資の荷下ろし作業

【お問い合わせ先】

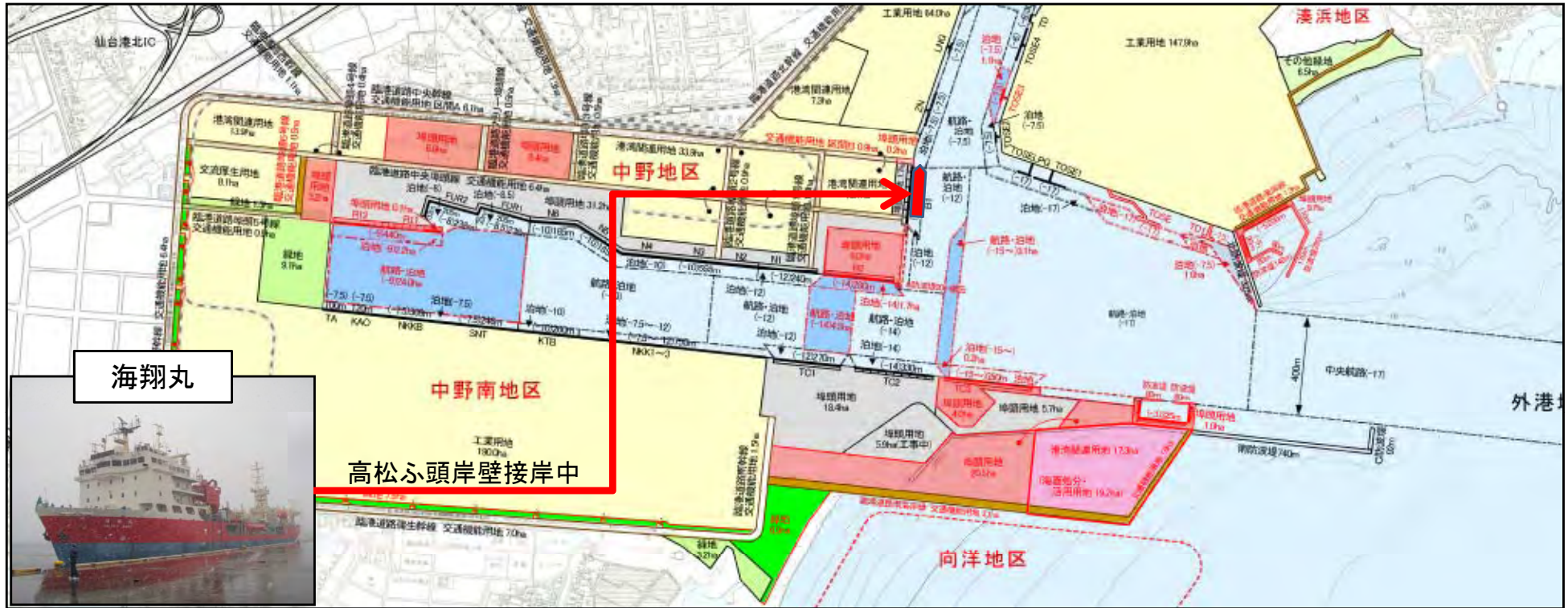
九州地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課

課長：やま かわ ひろし
 山 川 浩

電話：092-418-3380

FAX：092-418-3032

仙台塩釜港(宮城県)での「海翔丸」による支援物資の積み卸し状況



支援物資の積み卸し状況

A重油の搬送の(ミニローリー)形態(岩手県宮古港で実施中の白山の写真)

